



<https://www.okadabunka.or.jp>



公益財団法人 岡田文化財団

OKADA Cultural Foundation

〒510-1245 三重郡菰野町大羽根園松ヶ枝町21-6

TEL059-394-7577 FAX059-391-1077

E-mail zaidan@okadabunka.or.jp

岡田文化財団

検索



この印刷物は環境に優しい
植物油インキを使用しております。

公益財団法人
岡田文化財団
概要書
2025





三重県の芸術・文化の 発展と振興を。

目次

ごあいさつ	02
概要	03
主な活動	04
第1章 助成事業	05
2024年度助成先	07
2025年度助成先	09
第2章 主催事業	11
2024年度に開催した主催事業	13
2025年度主催事業スケジュール	14
第3章 美術館事業	15
パラミタミュージアム主な所蔵作品	17
2024年度に開催した展覧会	19
2025年度展覧会スケジュール	20
第4章 奨学金事業（風樹会）	21
第5章 さくらプロジェクト	23
三重県「さくらプロジェクト」植樹報告	25
第6章 三重県立美術館への支援	27
資料編	
岡田文化財団設立45周年記念事業	29
主なあゆみ	31
役員(理事・監事)・評議員名簿	33
あとがき	34

ごあいさつ

日頃より公益財団法人岡田文化財団の活動に温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。1979年の設立以来、三重県の芸術や伝統文化の継承、地域振興、人材育成に取り組み、昨年は設立45周年という大きな節目を迎えることができました。長きにわたりご支援・ご協力を頂いた皆さまに、改めて厚く御礼申し上げます。

当財団は現在、主に四つの事業を柱に活動しております。昨年度の取り組みとして、三重県内の文化・伝統・芸術活動を幅広く支援する公募助成事業では、163件の申請を採択し、総額82,530千円に上る助成を実施いたしました。県民の皆さまに多彩な芸術・文化に触れていただくための主催公演事業では、45周年記念事業の一環として、オペラ「蝶々夫人」を上演いたしました。

美術館事業ではパラミタミュージアムでの展覧会を通じ、文化交流の拠点としての活動を充実させるとともに、経済的理由で大学進学が困難な県内の生徒を支援する給付型奨学金制度(風樹会活動)では、新たに42名を奨学生として認定し、より一層の人材育成に力を注いで参りました。

当財団は、この様な取り組みを通じ、社会や経済情勢が絶えず変化する中であっても、各地域に培われた伝統文化や芸術を世代を超えて継承し、より幅広い層に享受いただくため、着実な歩みを続けて参りました。

これからも県民文化の一層の向上と発展を願いつつ、県内の伝統工芸・文化財の保存並びに伝統産業の振興、優れた芸術文化の鑑賞機会提供に加え、三重県を支える人材の育成に、引き続き力を尽くしてまいります。

今後とも、変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 岡田文化財団

理事長 **岡田 元也**

概要

所在地	三重県三重郡菰野町大羽根園松ヶ枝町21-6
設立目的	県民の芸術文化に関する知識と教養の普及・向上に資し、 もって三重県における文化の振興発展に寄与すること、 及び財団が主催する奨学金制度を通じて三重県内の 向学心のある若者に教育機会を広げることを目的に設立
主な事業	① 三重県の新進芸術家の芸術・文化活動への育成、援助をすること。 ② 三重県内の伝統工芸活動に対し助成すること。 ③ 三重県の文化財の保存、修理に対する助成をすること。 ④ 財団の主催するコンサート、講演会事業を広く県民に提供すること。 ⑤ 美術館パラミタミュージアムを管理運営すること。 ⑥ 美術資料(作品)を収集し調査研究すること。 ⑦ 絵画・彫刻・工芸品等著名な美術作品の展覧会を開催すること。 ⑧ パラミタミュージアム及び展覧会における 関連商品(図録等)の販売に係わる収益事業をすること。 ⑨ 財団が所有する施設、器材等の貸出を行うこと。 ⑩ 優秀な学徒にして、経済的理由により修学困難な者に対し 奨学金を給付して修学を助けること。 ⑪ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業をすること。
基本財産	有価証券 イオン株式会社・株式 22,056,300株 定期預金 3,600万円 美術作品
会計年度	4月1日～翌年3月31日

2025年3月末現在

主な活動

三重県における芸術・文化の発展と振興に寄与する
以下の活動を行っています。



第1章

助成事業



岡田文化財団では1980年より、三重県の伝統工芸品事業者への助成を始まりとし、現在では県内における伝統工芸活動、芸術・文化活動への育成、援助、文化財の保存、修理等の公募助成をしています。

これまでの助成実績（1980年度～2024年度）

総件数

2,841件

累計助成金額

約 16億4,493万円

助成金対象事業

三重県内の文化振興に貢献する事業

文化活動



伊勢市民オペラ

伝統継承活動



萬古陶磁器工業協同組合

芸術活動



津うのどまんなかジャズフェスティバル

若手芸術家の育成活動



中村栄宏 リコーダー音楽留学

町興し活動



上野天神祭

文化財の保存、修理



富田鯨船保存会

- **助成対象期間** 例年4月1日～3月31日までの1年間。
- **助成応募期間** 例年9月1日～10月31日まで。
翌年度(翌年4月1日～翌々年3月31日まで)の事業を対象に助成します。
- **応募方法** 当財団のホームページから応募いただけます。

岡田文化財団 検索 <https://www.okadabunka.or.jp>



三重県および各市の美術展に「岡田文化財団賞」(新人奨励賞)を贈呈しています。



岡田文化財団賞贈呈式

2024年度 助成先

■主な助成先

生活・歴史文化分野



秋の四日市祭実行委員会 四日市祭

音楽分野



三重県少年少女合唱連盟 三重ジュニアコーラスフェス

演劇分野



MA-RU LABO コラージュコラージュ2024

音楽分野



伊賀琉真太鼓 20周年記念公演

美術分野



谷本 明美

パリ・フランスで行われるメゾンエオブジェ展の出版(陶芸)

音楽分野



一般社団法人 いなべ市芸術文化協会

いなべ市地域文化振興事業 かるクラ・ウィンドオーケストラ in いなべ

伝統芸能分野

霧山新能実行委員会

第18回霧山新能

伝統芸能分野

松の会

第27回東員町こども歌舞伎公演

伝統工芸分野

鈴鹿墨本舗

第27回鈴鹿墨展

伝統工芸分野

松阪もめん手織り伝承グループゆうづる会

松阪もめん手織り伝承グループゆうづる会10期生育成講座

美術分野

亀山トリエンナーレ実行委員会

亀山トリエンナーレ2024

美術分野

津田 顕克

伊賀をえがく襖絵

美術分野

尾鷲市文化協会

尾鷲市民文化展

音楽分野

ジュニア和楽器楽団

子供たちのための和楽器合奏プログラム

音楽分野

植村 太郎

お寺で弦楽五重奏

音楽分野

三重リコーダー教育研究会

第32回三重リコーダーコンテスト

音楽分野

The TROPICAL Jazz BAND

子ども食堂応援プロジェクト

文芸分野

福田 和幸

「伊賀の国 文学散歩」の出版

生活・歴史文化分野

紀伊長島ふるさと懇話会

地域の暮らしや生活の様子を記録した本の出版

生活・歴史文化分野

尾鷲節コンクール実行委員会

第37回全国尾鷲節コンクール

生活・歴史文化分野

伊賀之忍者衆 羅威堂

『伊賀忍者』を次世代に

生活・歴史文化分野

桑名まつり実行委員会

桑名石取祭ばやし優勝大会

生活・歴史文化分野

大字阿下喜自治会

阿下喜八幡祭

生活・歴史文化分野

隠 夏見ひめぼたるプロジェクト

隠 夏見ひめぼたるプロジェクト

その他分野

ロケーション応援団菰野

第8回菰野ふるさと映画塾

その他分野

坂下星見の会

☆星好きを増やそうプロジェクト☆

その他分野

俳祖守武翁顕彰会

第70回守武祭俳句大会

助成件数 163件 | 助成金額 8,250万円

2025年度 助成先

優れた芸術文化が、愛されていくために。

助成件数

174件

助成金額

8,417万円

博物館・文化振興事業団等

- 桑名市博物館
 - 特別企画展「諸戸家の至宝」(仮題)
- 公益財団法人伊賀市文化都市協会
 - 2025年度学校アウトリーチ事業 他
- 公益財団法人亀山市地域社会振興会
 - 第12回 松阪市民能
- 文化会館フェスタ2025 他
- 公益財団法人三重県文化振興事業団
 - 新日本フィル29市町巡回事業in南伊勢町・度会町 他
- 公益財団法人三重県立美術館協力会
 - ポップ・アート 時代を変えた4人展 他
- 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団
 - 学び舎音楽会 他
- 斎宮歴史博物館
 - 令和7年度 特別展「不可思議な者たちー妖・鬼・もののけー」 他
- 鈴鹿市考古博物館
 - 特別展「ここまでわかった！古代の市役所」
- 三重県総合博物館
 - 第40回 企画展「地獄 鬼と亡者と閻魔の世界」 他
- 四日市市立博物館
 - 特別展「手塚治虫」展
- 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団
 - 放送セミナー
- 四日市公害と環境未来館
 - 四日市公害と環境未来館開館10周年記念企画展

伝統工芸分野

- 萬古陶磁器工業協同組合
 - 四日市萬古焼技術者育成事業”やきものたまご創生塾”
- 伊勢春慶の会
 - 伊勢春慶の会20周年展示会
- 伊勢形紙協同組合
 - 伊勢型紙東京展、産地ブランドの知名度・信頼度の強化事業
- 彫型画会
 - 第51回 伊勢型紙彫型画展
- 萬古陶磁器振興協同組合連合会
 - 四日市ばんこ焼陶器まつり学生等応援事業
- 伊賀焼陶器まつり実行委員会
 - 伊賀焼陶器まつり
- 鈴鹿墓本舗
 - 第28回 鈴鹿墓展
- 特定非営利活動法人 歴史と文化のある匠の見える里の会
 - 伊勢型紙 鈴鹿小紋デザインコンテスト

伝統芸能分野

- 名張市親阿弥顕彰会
 - 名張子ども伝統芸能祭り
- 紫の会
 - 第26回 炎のイベント「熾炎と薪能」
- 松の会
 - 第28回 東員町子ども歌舞伎公演

- 上野城薪能実施委員会
 - 上野城薪能
- 鳥羽市能楽保存会
 - 鳥羽市能楽保存会後継者育成事業
- かめやま こども能楽
 - 能の魅力発見とこども達の能体験プロジェクト
- 松阪能楽連盟
 - 第12回 松阪市民能
- 霧山薪能実行委員会
 - 第19回 霧山薪能

演劇分野

- 劇団花さつき
 - 20周年記念公演「鈴鹿のはじまり」
- 特定非営利活動法人バフォーミングアーツネットワークみえ
 - 津あけぼの座演劇ゼミナール
 - このしやみ公演「留守」
- 森の劇場プロジェクト
 - 2025 里山ばんざい芸術祭 ～市民創作劇場～
- 劇団伊勢ZA I!! ～伊勢をつなぐ物語～
- 田中 峻
 - 音楽演劇支援事業

美術分野 (絵画・彫刻・書・工芸・写真)

- 伊勢市
 - 2025 ISE COLLECTION
- 尾鷲市文化協会
 - 尾鷲市民文化展
- 飯野高校
 - 三重県立飯野高等学校応用デザイン科ファッションショー・卒業制作展・授業作品展
- 津文化協会
 - 第8回 半泥子のワンダーランド「千歳山荘展」
- 亀山トリエンナーレ実行委員会
 - 亀山トリエンナーレ2024記録集発行とアートディスカッション
- 全国オンラインアートフェス実行委員会
 - 児童・生徒・学生へのオンラインでの芸術活動発表と交流の場の創出
- 小林藤四郎回顧展実行委員会
 - 小林藤四郎回顧展
- 特定非営利活動法人TEAM創心
 - 重度障害者によるアート事業
- 名張の美実行委員会
 - 高校生を中心とした「名張の美」
- 谷本 明美
 - イタリアミラノで行われるMILANO HOME & quote;THE GREEN CIRCLE & quote;に出展
- 伊賀市教育委員会
 - 切り絵伊賀百景 画集制作
- 佐野 洋平
 - 不繫展

音楽分野

- 三重フィルハーモニー交響楽団
 - 三重フィルハーモニー交響楽団 第52回定期演奏会
- 四日市ジュニア・アンサンブル
 - キッズ・ドリーム・コンサート
 - ～第36回「年にいちどのこんさーと」～
- Yokkaichi Teen's Music Fes実行委員会
 - Yokkaichi Teen's Music Fes 2025
- 三重県少年少女合唱連盟
 - 三重ジュニアコーラスフェス2025
- 三重リコーダー教育研究会
 - 第33回 三重リコーダーコンテスト
- 合唱団「うたおに」
 - 創立50周年記念公演第45回うたおに音楽会
 - ～クラシック&ポップス～スペシャル2daysコンサート
- 三重音楽祭実行委員会
 - 第40回 三重音楽祭
- やちまた混声合唱団
 - やちまた混声合唱団 第20回定期演奏会
- 嬉野コールジョイ
 - 40th Anniversary Concert ～嬉野コールジョイ40周年とモーツァルト生誕270周年を記念して～
- 四日市JAZZフェスティバル実行委員会
 - 第12回 四日市JAZZ FESTIVAL
- Wako's Music Holiday
 - Wako's Music Holiday Concert
 - 第10回記念 熊野古道 音楽の旅 in名張
- PORTJAZZ UNION
 - PORTJAZZ festival in SUZUKA
- NPO法人熊野古道自然・歴史・文化ネットワーク
 - 京フィル・ゼロ歳児から入場できる「はじめてのクラシックコンサート」
- 三重オペラ協会
 - 三重オペラ協会創立30周年サックスコンサート
- 四日市の第九実行委員会
 - 四日市の第九演奏会
- 津うのどまんなかジャズ実行委員会
 - 第10回 津うのどまんなかジャズフェスティバル
- 一般社団法人 いなべ市芸術文化協会
 - いなべ市地域文化振興事業
- クラ・ウィンドオーケストラ in いなべ
- ジュニア和楽器楽団
 - 子供たちのための和楽器合奏プログラム
- 株式会社アドバンスコープ(adsホール)
 - 市民文化オンステージ2025
- 三重大学吹奏楽団
 - 第70回定期演奏会
- 三重県ギターマンドリン連盟
 - 第31回 みえ県民文化祭
- The Tropical Jazz Band
 - 「マンドリンとギターの仲間大集合 in つ」
- The Tropical Jazz Band
 - The Tropical Jazz Band 子ども食堂応援プロジェクト
- クラリネットプレーヤーズ三重
 - 40周年記念
 - [第38回 日本クラリネットフェスティバルin三重]
- アンサンブルさわらび
 - 創立75周年記念演奏会
- 市制20周年伊勢の第九企画委員会
 - 伊勢市制20周年記念コンサート伊勢の第九ー神々も歓喜するー

- 三重新音楽家協会
 - 60周年記念コンサート～愛・希望・祈り～
- 都留文科大学同窓会三重県支部
 - 20周年記念コンサート「うたでつなぐ～ふるさと三重と都留の歌声～」
- IMT伊勢音楽劇場
 - 第24回定期公演 オペラ「泣いた赤鬼」他
- Sorcire & amp;Sorcire Jr.
 - Sorcire & amp;Sorcire Jr.
- 三重プラスバンド
 - 第1回 記念演奏会
- 民謡やよい会
 - 第35回 民謡やよい会発表大会
- Suzuka西部少年少女合唱団
 - R7年度定期演奏会開催
- あい愛コンサート実行委員会
 - 第30回 あい愛コンサート
- 植村 太郎
 - お寺で弦楽五重奏
- 美 千夏
 - ヨーロッパ音楽大学への留学
- 原 宗史
 - 海外マスタークラスへの参加(チェロ)
- 福田 大輔
 - MIE Chamber Players vol.2
- 増田 七彩
 - 音楽高校への国内留学
- 西嶋 雅子
 - 伊勢志摩ジャズフェスティバル
- 鷲野 仁美
 - 霧島国際音楽祭ソロ・マスタークラス、飛騨室内楽セミナー
- 日置 美知代
 - 三重県南部地区での小学3年生へのリコーダー導入指導授業開催

舞踊分野

- 佐々木典子フラメンコスタジオ
 - 佐々木典子フラメンコスタジオ
 - 三重県・津市文化奨励賞 W受賞公演
- 四日市日本舞踊連盟
 - 第75回 四日市市民芸術文化祭 日本舞踊まつり 特別企画「こども舞台と和のひととき」

生活・歴史文化分野

- 鈴鹿市
 - 大黒屋光太夫記念館 開館20周年記念特別展
 - 佐佐木信綱記念館特別展「カメラが見た信綱」
- 公益財団法人鈴屋遺蹟保存会
 - 宣長と出版
- 撫子会
 - 世代を繋ぐ伝統文化継承活動・Z世代からα世代へ ゆかた茶会
- 桑名石取祭保存会
 - 桑名石取祭保存会衣装統一袴製作
 - 石取祭体験ふれあい事業と祭の継承事業
- 灯おどり保存会
 - つなぐ・そだてる・灯おどり

- 南楠鯨船保存会
 - 南楠鯨船保存会法被更新事業
- 曳山実行委員会
 - 鳴谷神社秋季例大祭に伴う曳山行事
- 湯の山温泉協会
 - 湯の山温泉 僧兵まつり
- 秋の四日市祭実行委員会
 - 四日市祭
- 上野文化美術保存会
 - 上野天神祭
- ひっぽろ神事保存会
 - 立神宇気比神社ひっぽろ神事
- 桑名まつり実行委員会
 - 桑名石取祭ばやし優勝大会
- 八幡神社獅子舞保存会
 - 獅子舞への多様な参画を通じた地域文化の魅力増進事業 (第七期)
- 全国尾鷲節コンクール実行委員会
 - 第38回 全国尾鷲節コンクール
- 東員町流鏝馬保存会
 - 社祭(上げ神事・流鏝馬神事、馬曳き神事)
- みえ登録有形文化財建造物友の会(さんとうぶん)
 - 三重県登録有形文化財 トレーディングカードの作成
- 若宮八幡神社北村石取り祭保存会
 - 祭山形製作
- 古川町鯨船権現丸保存会
 - 富田鯨船権現丸の保存事業
- 紀北民俗研究会
 - 紀北民俗研究会の活動
- 佐佐木信綱顕彰会
 - 講演会・歌会
- 郷土芸能ふれあいフェスティバル実行委員会
 - 第12回 郷土芸能ふれあいフェスティバル
- 南納屋町鯨船保存会
 - 「鳳凰」の復元修理(一冊 本地修理)、「梵天」の復元新調
- 八重垣神社大門祭保存会
 - 八重垣神社大門祭
- みさと化石の会
 - みさと化石の会2025年度事業
- 神戸東町 祭礼実行委員会
 - 神戸東町祭礼実行委員会 石取祭車彫刻追加製作
- 大字阿下喜自治会
 - 阿下喜八幡祭
- 鈴鹿四山の獅子
 - 鈴鹿四山の獅子 こどもたちへの普及活動
- 名張市教育委員会
 - ふるさと学習「なばり学」の推進
- 新丁菅公保存会
 - 新丁菅公保存会 人形とカラクリ修理
- 中部地区市民センター
 - 西町神輿 台車・台幕製作
- 一般財団法人 小原流 四日市支部
 - 創立70周年記念花展
- 天神区祭礼運営委員会
 - 天神区石探祭
- 三重郷土会
 - 三重郷土会会誌日次(冊子)及び日次(CD版)作成と販売
- ギャラリーつぎよみ 伊勢の会
 - 伊勢を知るカルチャー講座
- 御園町上條区
 - 上條区大念佛事業

- 名乗り・火祭り保存会
 - 名乗り・火祭り
- 安乗神社 しめ切り神事保存会
 - しめ切り神事
- 宮後祭心会
 - 宮後ねぶた神輿／ねぶた飾り車の運行、伊勢音頭等の演奏活動
- 豊田石取祭保存会
 - 子供用祭車(こどもようさいしゃ)の修理工事
- ふるさと未来ラボ株式会社
 - ～四日市郷土伝統・文化の共演～
 - 萬古と抹茶のコラボレーション
- 公益財団法人 伊賀文化産業協会
 - 伊賀上野城天守閣復興90周年記念事業
- 北出 橋夫
 - 「伊賀上野の文化史年表(昭和・平成編)」の出版及び頒布

その他分野

- ロケーション応援団菰野
 - 第9回 菰野ふるさと映画塾
- 坂下星見の会
 - 故郷の歴史と共に星望を楽しむプロジェクト
- 三重PECSサークル(旧三重PECS研究会)
 - PECS(絵カード交換式コミュニケーションシステム)の普及と支援活動
- 絵本のまちづくり文化プロジェクト実行委員会
 - 絵本の町づくり文化プロジェクト
- こども四日市プロジェクト
 - 「こども四日市2025」と関連事業
- 特定非営利活動法人アートタウンプロジェクト
 - 子ども達・若者達の芸術・文化活動の機会の創出
- 竹内浩三を伝えゆく会
 - 戦後80年 竹内浩三生誕祭 書人 竹内浩三がみた戦争
- 石川協 歴史文化部
 - 石業師小学校 短歌と水彩画のビデオ製作
- 松阪カルチャーストリート実行委員会
 - 第5回 松阪カルチャーストリート
- みえガーデンツーリズム協議会準備会議
 - 伊勢国お庭道周知セミナー
- 亀山市立図書館
 - 亀山市図書館100年プロジェクト ～本が育む人間力あふれた100年後の子どものために～
- 公益財団法人東海水産科学協会
 - 鳥羽市立海の博物館アーカイブ写真展
 - 「鳥羽志摩の海女祭の祭り」と新し
- 賑わいのある文化の香るまちづくり委員会
 - 賑わいのあるまちづくり活動の実施
- 鳥羽市人形劇サークルじゃがいも
 - 人形劇を通して高齢者等との交流を図る
- 伊勢河崎一箱古本市実行委員会
 - 伊勢河崎一箱古本市2025
- 谷 篤
 - 谷篤ドラマティックリーディング2025
 - 二つの青春の詩～宮澤賢治と竹内浩三
- 四日市☆映画祭
 - 第6回 四日市映画祭
- 石崎 昭文
 - 陶芸クラブ馬酔木設立事業
- STUDIO EDGE
 - こども四日市ドキュメントムービー制作
- あさけプラザ文化団体
 - 第60回記念 秋の文化祭

第2章

主 催 事 業



NHK交響楽団演奏会

三重県民の皆様へ優れた芸術文化を鑑賞する
機会の提供を行っています。

財団の主催事業として所蔵作品の展覧会と、コンサート等を開催致します。
コンサートは県民の皆様から希望を募り、無料でご招待しています。

これまでの主催公演実績（2000年度～2024年度）

実施件数

85件

延べ鑑賞人数

約 121,200人

開催した主な主催事業



2004年
11月

岡田文化財団設立25周年記念コンサート
モーツァルト協奏曲の夕べ
〈三重県文化会館〉



2008年
10月

三重の子ども伝統芸能
フェスティバル
〈三重県文化会館〉



2009年
12月

三重の子ども音楽ゴールドフェスティバル
／高等学校シリーズ
〈三重県文化会館〉



2017年
5月

辻井伸行&読響
～名曲の夕べ～
〈三重県文化会館〉



2019年
11月

岡田文化財団設立40周年記念事業
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
〈三重県文化会館〉



2022年
11月

フジコ・ヘミング &
ブダペスト・フィルハーモニー管弦楽団
〈四日市市文化会館〉

岡田文化財団設立45周年記念
2024年度に開催した主催事業



未来へつなぐコンサート
〈四日市市文化会館〉



バレエフェスティバル2024 IN三重
〈四日市市文化会館〉



由紀さおり55thコンサート
〈四日市市文化会館〉



藤原歌劇団公演 オペラ「蝶々夫人」
〈三重県文化会館〉

◆ 2025年度主催事業スケジュール ◆

2025年 5/25(日)
名作アニメと楽しむコンサート

会場：四日市市文化会館 第1ホール



2025年 8/29(金)
未来へつなぐコンサート

会場：三重県文化会館 大ホール

2025年 10/8(水)
ジャーマンブラス(金管十重奏)

会場：三重県文化会館 大ホール



2025年 11/5(水)
スペインADD交響楽団演奏会

会場：三重県文化会館 大ホール

日程未定
自主公演(助成先による公演)

第3章

美術館事業



paramitamuseum

パラミタミュージアムは2003年3月、小嶋千鶴子氏により開館し、2005年岡田文化財団へ寄贈されました。

自然豊かな鈴鹿山脈を背景に四季折々に美しいまち、三重県菰野町に建てられた美術館は、池田満寿夫の陶彫「般若心経シリーズ」をはじめとする多彩なコレクション群と、魅力あふれる企画展を両輪に、展覧会を開催しております。

美術館併設のパラミタガーデンでは、地元鈴鹿に植生する山野草が彩る里山での散策をお楽しみいただけます。周辺観光地の行き帰りに、お気軽にお出かけください。心よりお待ちしております。

館長 長岡早也

これまでの入館者数
(2003年度～2024年度)

延べ 923,000人



第1・2室 1F

おすすめの所蔵作品

所蔵作品の中から、定期的に入れ替えながらおすすめの作品を選んで展示します。もう一度見たいあの作品と出会う機会にご期待ください。

第3室 1F



池田満寿夫
「般若心経シリーズ」
「版画」

池田満寿夫《般若心経シリーズ・佛塔》

世界的な版画家でありながら、溢れる才能のままに幅広いジャンルで活躍した池田満寿夫の「般若心経シリーズ」を展示しています。

第6室 1F



小嶋三郎一《黄色のさくらんぼ》



小嶋千鶴子《陶人形》

小嶋三郎一「絵画」
小嶋千鶴子「陶芸」

小嶋三郎一の油彩、デッサンなど、静謐なる美の世界を季節ごとのテーマで展示します。また、パラミタミュージアム創設者である小嶋千鶴子の陶芸作品を展示しています。

ギャラリー 1F



江里康慧
《聖観音菩薩立像》
截金：平安佛所

重要文化財 長快
《木造十一面観音立像》
(鎌倉時代 13世紀)
撮影：山崎兼慈



中村晋也《釈迦十大弟子》ほか

館名の「パラミタ」は梵語の「はらみった・波羅蜜多＝迷いの世界である現実世界の此岸から、悟りの境地である涅槃の彼岸に至ること」に由来しています。

パラミタミュージアム主な所蔵作品

当館では開館以来、様々な展覧会を開催すると同時に美術作品の蒐集保管に努めてきました。今では平面と立体を合わせて4,800点を超える作品を所蔵しています。

絵画



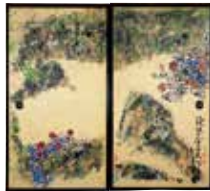
橋本関雪《龍虎図雙幅》



下村観山《魚籃観音》



棟方志功《乾坤無妙》



棟方志功《玫瑰(はまなす)図》



棟方志功《ミシシッピー河の自画像の欄》

大観・玉堂・龍子 三幅対「雪月花」「松竹梅」

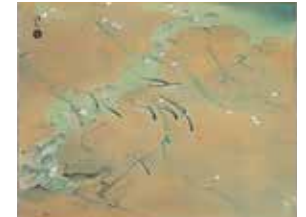
日本画の大家、大観・玉堂・龍子の三年循作(3年間同じ作家、同じ題材で描かれた作品)展覧会に出品された掛軸のコレクションです。雪月花展は、1952年より3年間、日本人に親しまれた雪月花を題材に開かれ、同じ顔ぶれで1955年より3年間、おめでたい松竹梅を題材にした松竹梅展が開かれました。



雪《花吹雪》横山大観



月《月天心》川合玉堂



花《若鮎》川端龍子



松《双龍争珠》横山大観



竹《若竹》川合玉堂



梅《水溫む》川端龍子

陶芸



北大路魯山人《桃之図大鉢》



ルーシー・リー《茶線文花瓶》



辻輝子(上皇后陛下美智子様よりご寄贈の品)



藤平伸《からくり人形》

彫刻・工芸他



江里佐代子《戩金彩色まり香盒》



平柳田中《辰澤氏像》



エミール・ガレ《草花文花瓶》

萬古焼コレクション

古萬古から、古安東、時中焼、有節萬古、射和萬古、桑名萬古、四日市萬古ほか周辺までを網羅した1,200点を超える本コレクションはほかに例のない質・量ともに一級のものです。



《有節萬古 色絵秋草花文急須》



《古萬古 色絵山水文雪輪鉢》



《有節萬古 靑磁脂釉蓋物》



《古萬古 色絵山水文仙露瓶》

岡田文化財団設立45周年記念

2024年度に開催した展覧会



細川護熙 美の世界展



第18回パラミタ陶芸大賞展



金魚美抄2024
金魚を描くアーティストたち



ミュシャ展
マルチ・アーティストの先駆者



京の百景
描かれた京都の四季



小川晴暁と飛鳥園 100年の旅

■第18回パラミタ陶芸大賞展会場風景



■京の百景 会場風景



藤田嗣治《自画像》1960年 個人蔵
© Fondation Fujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2025 G3825
藤田嗣治 7つの情熱

◆ 2025年度展覧会スケジュール ◆



2025年 4月5日(土) - 5月27日(火)
浦上コレクション
北斎漫画 驚異の眼・驚異の筆



第18回会場風景

2025年 5月31日(土) - 7月21日(月・祝)
第19回 パラミタ陶芸大賞展



2025年 5月31日(土) - 7月21日(月・祝)
加藤子華 書の世界
書的美を求めて



オーギュスト・ルノワール《パリの審判》
1913-14年頃 ひろしま美術館蔵

2025年 7月26日(土) - 9月28日(日)
ひろしま美術館コレクション
フランス印象派から日本の近代洋画まで



横山大観《無我》
水野美術館蔵
※前期のみ展示

2025年 10月3日(金) - 11月30日(日) 会期中、一部展示替えがあります
前期：11月3日(月・祝)まで
後期：11月4日(火)～
横山大観と菱田春草
近代日本画を築いた二人の挑戦



フェリックス・ホフマン 絵本『おおかみとむきぎのこやぎ』より
小さな絵本美術館蔵 ©フェリックス・ホフマン

2025年 12月5日(金) - 2026年 2月1日(日)
※12月28日(日) - 1月1日(木・祝)は休館
こわくて、たのしいスイスの絵本展
クライドルフ、フィッシャー、ホフマンの世界



『源氏物語』「落標」住吉詣 官位の色再現 2008年

2026年 2月7日(土) - 3月29日(日)
日本の色
染司よしおか 吉岡更紗の仕事

第4章

奨学金事業 (風樹会)



修学困難な学生をサポート

現代の社会的課題の一つとなっています経済的格差社会における子どもの教育格差に対して、三重県内においての格差是正の一助となることを目的とした事業です。

これまでの奨学金給付実績 (2017年度～2024年度)

採用総人数

322人

給付総額

6億2,520万円

風樹会

2017年度より三重県内の優秀な生徒にして、
経済的理由により修学困難な者に対し
奨学金を給付して修学を支援する活動を行っています。



採用人数

50名

(内 芸術・美術 10名)

受給期間

正規の最短
修学期間(4年)

奨学金の額

月額 50,000円

返還不要

●応募の資格

日本国籍を有し、三重県在住で三重県内の高校に在籍し、翌年度新たに国内の四年制大学(一部六年制)に入学を希望する者で、学術優秀、品行方正で学資の支弁が困難と認められる者として。

尚、学資の支弁が困難と認められる目安は、扶養者の死亡・病気等により、経済状況が厳しいと認められる場合で、在学校の校長推薦がある者として。

●募集期間

〈書類受付期間〉

例年11月～12月頃

書類選考の上、認定された方へ翌年度より奨学金を給付します。

第5章 さくらプロジェクト



みんなの街を新しいさくらの名所に

2023年3月より3年間で5,000本の苗木を寄贈する、
三重県「さくらプロジェクト」をスタート。

2023年、2024年で30カ所に約3,000本の苗木を贈呈し、植樹されました。

さくらの苗木を贈呈（2023年3月より3年間）

贈呈先

45団体

さくらの苗木

5,000本



三重県「さくらプロジェクト」

古来、人々は地域の伝統文化を継承するとともに、絆を深めるために鎮守の森などに集い、季節ごとのお祭りや花見などの催しを楽しんできました。

このプロジェクトは、さくらを育て、人々が集い、笑顔が咲く場をさらに増やしていくため、地元三重県を対象として、地域の皆様とともに、新しい名所づくりに取り組むものです。



苗木贈呈先 植樹地(団体名)

- ① いなべ市員弁町: 金井神社周辺(北金井自治会)
- ② いなべ市北勢町: 紫雲山墓地公園
- ③ 桑名市東方: 大福田寺境内(宗教法人 大福田寺)
- ④ 菰野町千草: 三重県民の森(三重県)
- ⑤ 四日市市伊坂町: 伊坂ダム(八郷まちづくり委員会)
- ⑥ 北勢中央公園(三重県)
- ⑦ 四日市市大矢知町: 長倉神社周辺(大矢知里山保全会)
- ⑧ 四日市市河原田及び川尻町地区内
(河原田地区まちづくり推進協議会)
- ⑨ 四日市市桜町: 四日市スポーツランド(四日市市桜財産区)
- ⑩ 四日市市羽津甲: 垂坂公園(四日市市)
- ⑪ 四日市市南納屋町: 南納屋公園(四日市市)
- ⑫ 四日市市中村町: 中村工業団地1号公園(四日市市)
- ⑬ 四日市市水沢町宮妻地内(遊パークすいざわ・田んぼの楽校)
- ⑭ 鈴鹿回生病院(社会医療法人 峰和会 鈴鹿回生病院)
- ⑮ 鈴鹿市西庄内町: ほたるの里(西庄内町上野自治会)
- ⑯ 鈴鹿市: 鈴鹿医療科学大学: 白子キャンパス
(学校法人 鈴鹿医療科学大学)
- ⑰ 鈴鹿市長澤町: ながさわ保育園(社会福祉法人 ながさわ保育園)
- ⑱ 亀山市若山町: 亀山公園(亀山市)
- ⑲ 津市豊が丘: 藤認定こども園
(学校法人 藤学園藤認定こども園)
- ⑳ 津市白山町: 特別養護老人ホーム優美(社会福祉法人 実践)
- ㉑ 津市: 三重大学 上浜キャンパス(国立大学法人 三重大学)
- ㉒ 津市殿村: 殿岡神社境外地(殿村自治会)
- ㉓ 津市あかつ台: 中勢グリーンパーク(津市)
- ㉔ 津市河芸町三行: なるせ自然共和国
- ㉕ 津市白山町: 青山高原保健休養地
(青山高原保健休養地管理)
- ㉖ 伊賀市柘植町字谷田内(柘植地域まちづくり協議会)
- ㉗ 伊賀市予野地区内(予野八重桜保存会)
- ㉘ 伊賀市中友生地区内(中友生区)
- ㉙ 伊賀市種生: 青山ハーモニー・フォレスト(博愛住民自治協議会)
- ㉚ 名張市赤目町柏原: みんなのゆめひろば(赤目まちづくり委員会)
- ㉛ 名張市赤目町長坂地内(赤目四十八滝溪谷保勝会)
- ㉜ 松阪市立野町: 中部台公園(松阪市)
- ㉝ 明和町池村: 斎宮きららの森(明和町)
- ㉞ 鳥羽市樋ノ山: 金刀比羅宮鳥羽分社道周辺
(鳥羽花と緑の育樹会)
- ㉟ 鳥羽市大明東町: 鳥羽図書館周辺(鳥羽花と緑の育樹会)
- ㊱ 度会町棚橋: 宮リバー度会パーク(度会町)
- ㊲ 南伊勢町斎田地区内(斎田区)
- ㊳ 大紀町: 大滝峡キャンプ場(大紀町)
- ㊴ 大台町菅合: 三瀬谷ダム湖周辺(大台町)
- ㊵ 紀北町三浦: 始神さくら広場、始神テラス付近、鏡子川付近(紀北町)
- ㊶ 紀北町: 熊野灘臨海公園: 大白地区(三重県)
- ㊷ 紀北町: 熊野灘臨海公園: 城ノ浜地区(三重県)
- ㊸ 尾鷲市: 中部電力尾鷲三田火力発電所跡地他(尾鷲市)
- ㊹ 熊野市神川町地区内(神川企画)
- ㊺ 熊野市有馬町: 熊野市防災公園(熊野市)
- ㊻ 御浜町阿田和: 寺谷総合公園(御浜町)

※㉕㉞の植樹は中止となりました。

三重県「さくらプロジェクト」植樹報告



6 北勢中央公園 〈四日市市、いなべ市、菰野町〉



18 亀山公園 〈亀山市〉



29 青山ハーモニー・フォレスト 〈伊賀市〉



30 みんなのゆめひろば 〈名張市〉



45 寺谷総合公園(第1期・第2期) 〈御浜町〉



植樹記念碑
(北勢中央公園)



40 始神さくら広場 〈紀北町〉

※掲載写真は抜粋です。
※15・28の植樹は中止となりました。



8 河原田・川尻地区 〈四日市市〉



9 四日市市スポーツランド 〈四日市市〉



4 県民の森 〈菰野町〉



16 鈴鹿医療科学大学 〈鈴鹿市〉



21 三重大学 〈津市〉



25 青山高原保険休養地 〈津市〉



33 斎宮きららの森 〈明和町〉



36 宮リバー度会パーク 〈度会町〉



44 熊野市防災公園 〈熊野市〉

2025年度 植樹予定

植樹地または贈呈先

- | | |
|----|------------------------------------|
| 2 | 紫雲山墓地公園
〈いなべ市〉 |
| 3 | 宗教法人大福田寺
〈桑名市〉 |
| 13 | 遊パークすいざわ・田んぼの楽校
〈四日市市〉 |
| 7 | 大矢知里山保全会(第3期)
〈四日市市〉 |
| 17 | 社会福祉法人ながさわ保育園
〈鈴鹿市〉 |
| 23 | 中勢グリーンパーク
〈津市〉 |
| 27 | 予野八重桜保存会
〈伊賀市〉 |
| 31 | 赤日四十八滝溪谷保勝会(第2期)
〈名張市〉 |
| 32 | 中部台公園
〈松阪市〉 |
| 37 | 斉田区地内
〈南伊勢町〉 |
| 39 | 三瀬谷ダム湖周辺(第2期)
〈大台町〉 |
| 35 | 鳥羽花と緑の育樹会
〈鳥羽市〉 |
| 45 | 寺谷総合公園(第3期)
〈御浜町〉 |
| 42 | 中部電力尾鷲三田火力発電所
跡地他(第2期)
〈尾鷲市〉 |
| 41 | 熊野灘臨海公園・城ノ浜地区
〈紀北町〉 |
| 43 | 神川町地内
〈熊野市〉 |

第6章

三重県立美術館への支援

名作を三重県立美術館に寄贈

三重県立美術館が1982年9月に開館したのに伴い、民間の立場から少しでも三重県の文化振興にお役に立てればと、関係各位のご理解を得て財団法人岡田文化財団を設立致しました。

以来、1981年に寄贈致しましたマルク・シャガールの大作《枝》を始めとして、日本及び西洋絵画等の名作を三重県に寄贈してまいりました。



枝 マルク・シャガール
1956-62年
油彩・キャンバス (150.0×120.0cm)
© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024, Chagall © G3481



若い服を着た若い女
オーギュスト・ルノワール
1876年頃
油彩・キャンバス (42.9×31.0cm)

主な寄贈作品

寄贈作品は、2001年度には400点を越えるに至り、今では美術館コレクションの中で、中心的存在となっており、これらの作品は県立美術館の常設展示、あるいは企画展等で皆様方にご鑑賞いただいております。

- 1981年 ● マルク・シャガール《枝》
- 1982年 ● 宇田荻邨《祇園の雨》
- 1983年 ● 須田國太郎《信楽》
● 小清水漸《作業台・水鏡》
● 松本薫《FROM 90° TO 90°》
- 1985年 ● ジョアン・ミロ《女と鳥》
● 和田英作《富士》
- 1986年 ● クロード・モネ《ラ・ロシュブロンドの村》
- 1987年 ● 宇田荻邨 下絵178点、スケッチ帖121冊
- 1988年 ● オーギュスト・ルノワール《青い服を着た若い女》
- 1991年 ● ジョルジュ・ルオー《キリスト磔刑》
● エドガー・ドガ《裸婦半身像》
● ラウル・デュフィ《黒い貨物船と虹》
● 安田靫彦《鈴屋翁》
- 1992年 ● 曾我蕭白《松に孔雀図》《許由巢父図》
- 1993年 ● 関根正二《天使(断片)》他
● 村山槐多《人物》他
● 安井曾太郎《少女》他
● 長谷川利行《裸婦》
- 1994年 ● アントニオ・フォンタネージ《沼の落日》
- 1995年 ● フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス
《アルベルト・フォラステルの肖像》
- 1997年 ● 藤島武二《大王岬に打ち寄せる怒濤》
- 2000年 ● 梅原龍三郎《霧島》
- 2001年 ● 宇田荻邨《巨椋の池》
- 2003年 ● クロード・モネ
《橋から見たアルジャントウイユの泊地》
- 2005年 ● 宇田荻邨《竹生島》
- 2009年 ● 中村晋也《ミゼレーレXIV》



祇園の雨 宇田荻邨
1953年
絹本着色 (97.9×116.9cm)



松に孔雀図 曾我蕭白
1767(明和4)年頃
紙本墨画(各171.5×86.0cm)



アルベルト・フォラステルの肖像
フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス
1804年頃
油彩・キャンバス (45.9×37.5cm)



橋から見たアルジャントウイユの泊地
クロード・モネ
1874年
油彩・キャンバス (62.0×81.0cm)



公益財団法人 岡田文化財団

設立45周年記念事業

岡田文化財団は三重県における芸術文化の発展と振興を目的とした様々な事業を行っております。おかげさまで2024年に、設立45周年を迎えました。県民の皆様には45年間の活動を紹介するとともに、素晴らしい文化芸術に触れていただけるイベントを実施しました。

岡田文化財団設立45周年記念 藤原歌劇団公演 オペラ「蝶々夫人」を 2024年12月19日に三重県文化会館にて開催



岡田文化財団設立45周年記念イベントをイオンモールにて開催

(2024年7月21日に東員、10月20日に鈴鹿、2025年1月19日に津南の各イオンモールで開催)



三重県が誇る国指定の
伝統工芸品「伊賀組紐」
「伊勢型紙」のワークショップ



助成先団体による伝統芸能の
演舞(写真は鈴鹿四山の獅子)



助成先団体によるステージイベント
(写真は三重フィルハーモニー
交響楽団員による弦楽四重奏)



公益財団法人 岡田文化財団 設立45周年記念

文化芸術の祭典

文化芸術に「触れる」「出会う」「体験する」をコンセプトに、岡田文化財団設立 45周年記念「文化芸術の祭典」を2025年3月8日・9日に四日市市文化会館にて開催

有名なアーティストや助成団体によるステージイベントや記念講演、パラミタミュージアムが所蔵する作品や三重県の工芸品を展示する「出張美術館」また伝統工芸品のワークショップ、みえ産品マルシェ(美し国「三重物産展」、工芸品販売)等、盛大に開催されました。



DRUM TAO「FUTURE」
伝統楽器和太鼓の圧倒的なパ
フォーマンス。四日市諏訪太鼓
保存会と子供たちも特別出演



テノール歌手であり彫刻家
でもある秋川雅史氏による
「夢のある人生」の特別講演



ハラミちゃんのSPECIAL
LIVE開催



助成団体のステージは名張子ども狂言の会、鈴鹿四山の獅子、
三重県フィルハーモニー交響楽団、三重県ギターマンドリン
連盟など7団体が出演



伊賀組紐、萬古焼の絵付け、
伊勢型紙などの伝統工芸品の
ワークショップを開催



「出張美術館」パラミタミ
ュージアム所蔵の横山大観や
北大路魯山人の作品等約40
点を特別展示



三重県の伝統工芸品である
伊賀組紐、伊勢型紙、日永うち
わ、鈴鹿墨、伊勢木綿、擬草紙、
伊勢根付などを一堂に展示



みえ産品マルシェでは美し国
「三重物産展」「伝統工芸品」
など、多くのお客様が買い
求めされました

主なあゆみ

1979^{年度} 財団法人岡田文化財団の設立

1981^{年度} マルク・シャガール油彩画《枝》を三重県立美術館へ寄贈

1989^{年度} 岡田文化財団設立10周年

岡田文化財団寄贈作品集の刊行
本年度より四日市市美術展覧会に、新人作家を奨励するため
財団賞(新人奨励賞)を贈呈

1990^{年度} 本年度より久居市展、伊勢市美術展覧会に新人作家を奨励するため
財団賞(新人奨励賞)を贈呈

1991^{年度} 公募による伝統工芸品事業者へ助成 萬古陶磁器工業協同組合 他6事業者
三重県立美術館等主催の移動美術館へ助成

1993^{年度} 本年度より松阪市美術展覧会に新人作家を奨励するため財団賞(新人奨励賞)を贈呈

1994^{年度} 本年度より鈴鹿市美術展に新人作家を奨励するため財団賞(新人奨励賞)を贈呈

1995^{年度} 三重県立美術館主催の展覧会へ協賛

1999^{年度} **1999年4月財団法人ふるさと伝統産業振興岡田財団と合併**
同時に、岡田卓也氏からジャスコ(株)(現イオン(株))の株式200万株が寄附され、
株式総数が10,040,650株となる

岡田文化財団設立20周年
岡田文化財団寄贈作品集Ⅱの刊行

2004^{年度} 岡田文化財団設立25周年

財団設立25周年記念事業として
1. 三重県立美術館への寄贈作品の「珠玉の近代絵画展」を横浜そごう美術館にて開催
2. 「古萬古コレクション展」を西武百貨店・池袋店にて開催
3. 財団助成の県出身新進アーティスト3名とウィーン・フィルハーモニーのメンバー
による音楽祭「モーツァルト協奏曲の夕べ」を開催
岡田文化財団寄贈作品集Ⅲの刊行

2005^{年度} 2005年4月パラミタミュージアムの寄附を受ける

小嶋千鶴子氏より「パラミタミュージアム」の寄附を受け運営
イオン(株)の株式分割により基本財産の有価証券が20,081,300株となる

2009^{年度} 岡田文化財団設立30周年

財団設立30周年記念事業として
「岡田文化財団寄贈作品展」を三重県立美術館にて開催

2011^{年度} 4月公益財団法人に移行登記

2012^{年度} イオン(株) 株式438,900株を基本財産に繰入

2014^{年度} 岡田文化財団設立35周年

財団設立35周年記念事業として「五嶋龍ヴァイオリンコンサート」を開催

2015^{年度} イオン(株) 株式40万株を基本財産に繰入

2017^{年度} 奨学金事業(風樹会)の開始

2019^{年度} 岡田文化財団設立40周年

財団設立40周年記念事業として「ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団演奏会」を開催

2022^{年度} 新しいさくらの名所づくり 三重県「さくらプロジェクト」の開始

2023^{年度} イオン(株) 株式485,400株を基本財産に繰入

2024^{年度} 岡田文化財団設立45周年

財団設立45周年記念事業として
1. 藤原歌劇団公演 オペラ「蝶々夫人」を三重県文化会館にて開催
2. 「設立45周年記念イベント」を東員、鈴鹿、津南の各イオンモールにて開催
3. 「文化芸術の祭典」を四日市市文化会館にて開催

役員(理事・監事)・評議員名簿

■名誉理事長		岡田 卓也	イオン株式会社 名誉会長相談役
■理 事 長		岡田 元也	イオン株式会社 取締役兼代表執行役会長
■理 事	伊藤 歳恭	株式会社百五銀行	取締役会長
	志田 行弘	元三重テレビ放送株式会社	社長
	竹尾 純一	株式会社竹屋	代表取締役会長兼社長
	竹林 武一	三重トヨタ自動車株式会社	名誉会長
	竹谷 賢一	三重交通グループホールディングス株式会社	代表取締役社長
	種橋 潤治	株式会社三十三銀行	特別顧問
	辻 晴芳	元イオン株式会社	執行役
	南野 利久	株式会社メディカルー光グループ	代表取締役社長
	三林 憲忠	ヤマモリ株式会社	代表取締役会長
	宮崎 由至	株式会社宮崎本店	代表取締役会長
■監 事	豊田 長康	鈴鹿医療科学大学	学長
	南部 和典	北伊勢上野信用金庫	理事長
■評 議 員	伊藤 邦明	株式会社アイ・テック	代表取締役社長
	九鬼 紋七	株式会社九鬼紋七商会	代表取締役会長
	佐藤 強	サンジルシ醸造株式会社	代表取締役会長
	高橋恵美子	有限会社ヒューマン・ケア・ステーションみえ	代表取締役
	田中 彩子	医療法人誠仁会	理事長
	中澤 康哉	桑名三重信用金庫	会長
	中西 勉	株式会社フレックスホテル	代表取締役社長
	藤井 健司	萬古陶磁器工業協同組合	理事
	本城 和寿	伊賀越株式会社	代表取締役社長
	水谷新左衛門	株式会社総本家貝新	代表取締役社長
	森 美樹	イオン株式会社	相談役

2025年3月末現在(敬称略・五十音順)

あ と が き

岡田卓也氏のふるさとへの想いから、私財であるイオン(株)の株式を基本財産として寄附され、運営を続けております。多くの皆様のご支援ご協力により今日に至りましたこと、あらためて御礼申し上げます。

文化は、人々の創造性を育み、人と人とのつながりを強め、活力ある社会を形成する源となります。三重県では「三重県文化振興条例」が制定され、文化振興に向けた具体的な施策が実施されています。

岡田文化財団としても更なる事業活動の拡大を図り、三重県の文化芸術の発展に貢献できるよう努めてまいります。

三重県の人々に、そして子どもたちに「文化と伝統」をつなぐために！